

エルフの規格外は異世界に渡る—アカメが斬る!編—

魔譚閣

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

とある世界でアカメが斬る！のことが知った主人公ズークはアカメが斬る！に出てくる人たちの運命を変えるためにその世界で何をなすのか。

目次

プロローグ

―とある世界のとある部屋―

「何だよ……この世界は……」

「仕方ないと思うぞ、そういう風に創られたアニメだからな」

その部屋で、ア○メが斬る！と言うアニメを観ていた、神羅龍牙（本名：ズアーク）と○○○はそう話していた。

「なあ、○○○……ちよつと俺……行ってきていいかな？」

「？……何処に？」

ズアークはテレビの画面を指差し

「此処に……」

○○○は苦笑いをし、

「いいぞ、行ってこい」

「ありがとうな、それじゃ行ってくるぜ」

「時空支配魔法 “次元の扉 [「ディメンションゲート」]”

その日、ズアークは違う世界へと渡っていった。

『ここから、今のズアークのプロフィール& a m p ;ステータス』

【名前】

・ 本名：ズアーク（偽名：神羅龍牙）

【種族】

・ エルフ、サイヤ人、人間、精霊、妖精、ドラゴン、鬼、吸血鬼、妖
怪、魔人、魔神、女神、天使、堕天使、巨人、悪魔、神

【性別】

・ 男

【年齢】

・ 18歳（見た目）「不老不死（言っちゃえば）」

【性格】

・ 仲間想い、冷静

【容姿】

・ 黒髪、赤眼、髪は肩ぐらいまでの長さ

【ステータス】

・ L v
???

魔物を食べ過ぎて、他種族の血を取り込みすぎたため

・ 天職：???

沢山有りすぎるため

・ 筋力：e r r o r

鍛えすぎたため

・ 体力：e r r o r

殆ど疲れないため

・耐性：error

殆どが効かないため

・敏捷：error

速すぎるため

・魔力：∞

元々エルフ族でマナに愛されていたにも関わらず無尽蔵なため

・魔耐：error

魔力を吸収したりするため

・技能：魔力操作「＋魔力放射」「＋魔力圧縮」「＋遠隔操作」、胃酸強化、纏雷、天歩「＋空力」「＋縮地」「＋豪脚」「＋瞬光」、風爪、夜目、遠見、気配感知「＋特定感知」、魔力感知「＋特定感知」、熱源感知「＋特定感知」、気配遮断「＋幻踏」、状態異常完全耐性、全属性完全耐性、先読、金剛、豪腕、威圧、念話、追跡、限界突破、生成魔法、重力魔法、空間魔法、再生魔法、魂魄魔法、昇華魔法、変成魔法、滅竜魔法、滅神魔法、滅悪魔法、星創成魔法、破壊魔法、使役魔法、溶岩創成魔法、英霊召喚魔法、魔物創成魔法、変身魔法、変質魔法、魔法創成魔法、精霊魔法、全集中「＋常中」、水の呼吸、ヒノカミ神楽、日の呼吸、雷の呼吸、獣の呼吸、蟲の呼吸、炎の呼吸、音の呼吸、霞の呼吸、風の呼吸、岩の呼吸、蛇の呼吸、花の呼吸、月の呼吸、超サイヤ人、超サイヤ人2、超サイヤ人3、超サイヤ人4、超サイヤ人神、超サイヤ人神超、全反射、大地、奪取、災厄、侵入、無限、爆発、神風、雷神、氷牙、火炎、贈与、獄炎、連撃星、魔神王、戒禁「敬神・慈愛・真実・信仰・沈黙・純潔・安息・忍耐・無欲」、恩寵「太陽・閃光・竜巻・大海」、言語理解